



未来につなげる「きょうと★Smile(スマイル)」メッセージ Part6



「歌は人を救い、幸せを与えられる」

平素は、本会活動にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和 3 年度の活動も新型コロナウイルスの影響で思うようにできないまま 1 年が過ぎ去ろうとしています。保護者の私から見ても子どもたちはたくさんの我慢を強いられています。私自身も以前の様に活動することができず、空白の時間を過ごしているような気がします。

このコロナ禍で私が一番我慢をしていることは、小学生のころから続けている合唱です。子どものころは NHK 児童合唱団にあこがれて始めた合唱ですが、魅力にのめりこみ、今でも社会人合唱団で活動しています。その合唱を思いっきり歌えないということが私の中では一番悔しいことです。合唱のいいところは歌を通じて人を思うところだと思っています。歌詞の背景にあるもの、また色を思い浮かべることによって聴いていただいている人の心に届けることができます。

私の原点である宇治市少年少女合唱団での恩師が「歌は人を救える。歌うことによって相手に幸せを与えられるすてきな仕事」と仰ってくださいました。歌を聴くと心が安らぐだけではなく、豊かになる。それだけで救われる人がいるのではないのでしょうか。

コロナ禍で制限された中での活動ですが、歌が少しでもたくさんの人を救えるように、様々な活動をできないではなく、できることを行っていきたいと思います。

皆様には、子どもたちのために行う当協会の事業への今まで以上のご理解・ご協力をお願いいたします。

公益社団法人 京都府青少年育成協会

副会長 丹羽 寛美

(京都府 PTA 協議会)

《目次》P1	◇「歌は人を救い、幸せを与えられる」
P2	◇令和 3 年度第 3 回理事会の開催
P3	◇令和 3 年度家族ふれあい大賞第 25 回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」報告
	◇大人が変われば子どもも変わる運動 シリーズ 3
P4～P5	◇第 43 回「少年の主張京都府大会」報告 ～京都府知事賞受賞作文掲載～
P6～P8	◇青少年育成市町村民会議の活動報告&事業案内
P8～P9	◇青少年(育成)団体の活動報告&事業案内
	◇京都府からのお知らせ①～京都府の非行少年・ひきこもり対策について～
P10	◇京都府からのお知らせ② □青少年のインターネット利用状況に関するアンケート調査結果 □啓発動画「インターネットのトラブルについてみんなで勉強していこう!!」
P11	◇京都府立青少年海洋センター(マリンピア)
P12	◇青少年育成市町村民会議の訪問 ◇information

令和3年度第3回理事会を開催

■開催日 令和4年3月15日(火)13:30～ ■会場 ルビノ京都堀川「平安」の間

令和4年度 事業計画及び予算が承認されました！

令和4年度の主な事業

事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の十分な予防対策を講じるとともに、事業が中止となった場合の対応策も検討しつつ事業の推進に当たります。

□青少年健全育成府民運動の推進等

- 青少年健全育成推進のための街頭啓発活動
 - ・青少年団体等と連携・協働し、全国強調月間(7月・11月)に呼応し、街頭啓発・ミニコンサート等を実施
 - ・京都駅前など京都市内を中心に啓発活動を展開
 - ・青少年育成市町村民会議等と連携・協働した啓発活動を推進
 - ・京都府と連携(共催)し、月間のパネル展を実施。また、協会HPでの広報を充実
 - ・啓発グッズの作成
- 『大人が変われば子どもも変わる運動』の推進
- 『青少年育成市町村民会議懇談会』の開催(6～7月)
- 『青少年育成市町村民会議の訪問』の実施(3年計画の2年目)
- 『青少年健全育成地域連携推進事業』の実施
 - 府内各地域で青少年(育成)団体等と連携・協働し、いじめや少年非行等の未然防止など、青少年の様々な課題解決に向けた取り組みを進めます。
 - ※「京都府青少年すこやかフォーラム」を開催します。
- 広報・情報提供事業
- 「いじめ・非行防止フォーラム」を開催します。



第3回理事会



市町村民会議の訪問

□青少年の自主活動・社会参加の促進、活動支援

- 第44回「少年の主張京都府大会」の開催(開催日/令和4年9月23日(金・祝) 場所/本願寺間法会館)
- 青少年団体等への活動支援

□明るい家庭づくり運動の推進

- 明るい家庭づくり運動の普及・推進
 - ※「家族ふれあい大賞」「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」入賞作品を活用したカレンダーの作成
- 令和4年度「家族ふれあい大賞」「第26回明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」の実施

□青少年の問題行動の防止、非行対策及び社会環境浄化の推進

- 『青少年の非行・被害防止全国強調月間(7月)』及び『子供・若者育成支援推進強調月間(11月)』の取組
- 京都府青少年健全育成審議会<京都府設置>への参画
- 京都府青少年健全育成功労者等知事表彰<京都府事業>への協力
- 「青少年の健全な育成に関する条例」の趣旨に基づく社会環境浄化の推進
- 各団体事業等への共催・参加協力



亀岡市青少年育成地域活動協議会との街頭啓発活動

□会員団体との連携・活動支援

- 青少年の育成に関する講座等の開催支援
- 会員団体等の活動に対する助言、共催・後援等
- 啓発資材等の貸出

【現役員体制/任期:令和5年度定時総会(6月まで)】(令和4年3月1日現在)

会 長	上田 静男	(公社)京都府青少年育成協会	理 事	田崎 仁志	京都府連合青年団
副 会 長	嵐 繁行	宇治市青少年健全育成協議会	〃	寺井 正	京都市長会
〃	西村 伸次	日本ボーイスカウト京都連盟	〃	中川恵美子	京都市地域女性連合会
〃	丹羽 寛美	京都府PTA協議会	〃	中川 剛	(一財)京都府老人クラブ連合会
理 事	池内紀代子	舞鶴子ども育成支援協会	〃	中嶋 守	京都府少年補導連絡協議会
〃	石川 一郎	京都新聞社	〃	西川 定彦	京都府町村会
〃	石 山 慶	(公社)京都青年会議所	〃	西淵美佐江	(一社)ガールスカウト京都府連盟
〃	上野 剛史	京都商工会議所	〃	野村 大輔	(株)京都放送
〃	大倉 博	京都府町村議会議長会	〃	坂東 美紀	京都府スポーツ少年団
〃	大平 哲夫	京都府公立中学校長会	〃	森田 雅子	京都府連合婦人会
〃	大森 勢津	京都市PTA連絡協議会	〃	水谷 公祐	京都府健康福祉部子ども・青少年総合対策室
〃	岡本 徹	京都府市町村教育委員会連合会	〃	三宅 悦子	学識経験者
〃	荻原 博	京都市子ども若者はぐみ局子ども若者未来部	常務理事	北川 鯉平	京都府立青少年海洋センター
〃	片山 嘉徳	京都府教育庁指導部社会教育課	〃	木下 均	(公社)京都府青少年育成協会
〃	城崎 雅文	宮津市	監 事	野口 耕一	(一財)今日庵
			〃	八木 辰夫	亀岡市青少年育成地域活動協議会

令和3年度家族ふれあい大賞

第25回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」を実施しました。

令和3年度家族ふれあい大賞第25回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」は、京都府と京都府教育委員会が昨年度まで実施してこられた家族ふれあい大賞(絵画部門・写真部門)事業と当協会が実施してきました「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」事業を本年度から一つの事業に統合し、小学生の目から見た家族や家庭内での微笑ましいふれあいを絵に表現することを通して、子どもたちの健やかな成長にとって家庭の役割の大切さを再認識することを目的として、京都府、京都府教育委員会と当協会の共催で実施することとしました。

本年度は、113校・706作品の心温まる絵画の応募をいただき、京都府知事賞に三野希歩さん(伊根町立本庄小学校5年生)他入賞者22名と佳作48名が選ばれ、去る2月23日(水・祝)、京都ガーデンパレスで表彰式を行いました。

また、入賞作品等の巡回展示(詳細は当協会HPをご覧ください)を令和4年3月から8月にかけて、府内24箇所で行っています。



★家族ふれあい大賞 京都府知事賞
「わたしもしてよ」
伊根町立本庄小学校5年 三野 希歩

=入賞者=

<家族ふれあい大賞>

京都府知事賞
京都府教育委員会教育長賞
京都府青少年育成協会会長賞
<「家庭の日」賞>(順不同)
京都市長賞
京都市教育長賞
京都市府町村教育委員会
連合会会長賞
京都府小学校校長会会長賞
京都市小学校長会会長賞

<まいにちがたからもの賞>

朝日新聞社賞
毎日新聞社賞
産経新聞社賞
京都新聞賞
NHK 京都放送局賞
KBS 京都賞

<優秀賞>(順不同)

優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞

三野 希歩 (伊根町立本庄小学校5年)
瀬戸川沙英 (木津川市立城山台小学校1年)
富田 康暉 (京都市立広沢小学校4年)

谷口 晃平 (京都市立葵小学校3年)
松本実和子 (京都市立西京極西小学校1年)

塩田賢志朗 (京田辺市立普賢寺小学校2年)
伍 美瑠 (精華町立精華台小学校3年)
山田実生子 (京都市立宇多野小学校3年)

龍田あんな (城陽市立古川小学校2年)
村上穂乃歌 (京田辺市立草内小学校4年)
北原 楓 (京都市立嵐山東小学校1年)
上村 明蒼 (精華町立精北小学校3年)
松井 豪己 (京田辺市立田辺小学校3年)
林 夏月 (木津川市立木津小学校4年)

江川 鈴奈 (八幡市立中央小学校2年)
上田 千愛 (八幡市立橋本小学校1年)
大野 星陽 (木津川市立城山台小学校1年)
秋山 采見 (木津川市立相楽台小学校5年)
水口 凛 (木津川市立州見台小学校2年)
橋原 淳太 (亀岡市立青野小学校1年)
前原 悠菜 (南丹市立園部小学校1年)
横田 茜 (福知山市立三和小学校6年)
山口 蒼衣 (舞鶴市立新舞鶴小学校1年)

「わたしもしてよ」
「はやく あかちゃん おせわしたいな」
「うわっ!!すごっ!!」

「家族みんなでヤママツリ」
「らいねんは、あえるといいなあ」

「大きくてかつこよかったよ」
「はなれていても いっしょの家族」
「手作り サラダ巻き」

「初詣」
「家族でワクワク楽しい花火」
「きれいだね さあ 楽しいごはんだよ」
「みんなでパーベキュー」
「家族で虫とり」
「家族でトランプ」

「わたしのかぞく」
「えがおのかぞく」
「ぼくの7さいのおたんじょうび」
「家族と過ごす楽しい時間」
「家族の笑顔が私の元気の源」
「みんなのえ」
「かぞくでごはんをたべたよ」
「笑顔あふれるトランプ遊び」
「かぞくでゲーム」



★表彰式



★入賞作品等の巡回展示

シリーズ
3

～青少年の心を育てるキャンペーン～

大人が変われば 子どもも変わる運動

～地域のおじさん・おばさん実践活動(1)～

大人が変われば子どもも変わる運動の一環として、地域のおじさん、おばさん運動があります。「地域の子どもは、地域で守り育てる」を合言葉に大人が子どもたちひとりひとりを温かく見守りながら、ときに励ましときに注意や助言をすることにより、地域の連帯感と教育力を高めていくことをねらいとしています。

「地域のおじさん、おばさん」に特別な資格や条件はありません。

- ・子ども達のすこやかな成長を真に願っている人であれば、誰でもなれます。
- ・子ども達の指導や育成体験、特技や専門性などに応じ、出来ることから実践していきます。

●具体的には、

ー子どもたちに暖かい声かけをしましょう。ー

- ・子どもたちに「おはよう」、「おかえり」など、やさしく声をかけよう。
- ・良い行いを目にしたときは、ためらわず褒めてあげよう。
- ・危険な遊びやルール違反には、見て見ぬふりをせず注意してあげよう。

ー子どもたちの様子から、対応を考えましょう。ー

- ・子どもが困っているとき、苦しんでいるときこそ、良き理解者、親身な相談相手でありたいものです。

ー子どもたちの情愛の気持ちや、自立心を育てあげましょう。ー

- ・友だちとの遊び、自然や動物とのふれあい、異年齢グループの中での活動は、健やかな心や体を育むうえで欠かせない体験です。
- ・子どもたちがのびのびと活動できる機会を積極的につくってあげましょう。



などが挙げられます。コロナ禍の時にあって、できることから、一歩ずつ！

ーシリーズ4以降のお知らせー ・シリーズ4 地域のおじさん・おばさん実践活動(2) ・シリーズ5 モラルのあり方や生き方 ・シリーズ6 子どもたちからのメッセージ ・シリーズ7 No.1の豊かな心を築くために

第43回「少年の主張京都府大会」を開催しました。

■開催日 令和3年9月23日(木・祝) ■開催会場 本願寺聞法会館(多目的ホール)

(主催／(公社)京都府青少年育成協会・京都府PTA協議会・京都市PTA連絡協議会・(独)国立青少年教育振興機構)



応募作文
事前審査
大会当日

34校 5,385編。

入選16編(発表者)及び佳作30編を選出。

中学生(清水岳さん(日本ボーイスカウト京都連盟)、吉田結衣さん(ガールスカウト京都府連盟))の司会により進行し、16名(1名欠席)の主張発表者の堂々とした姿に会場の聴衆者は大きな感動を味わいました。

審査の結果、京都府知事賞には「スマホ人間」をテーマに主張した、京都光華中学校3年の林紗花さんが選ばれました。

林さんの作文は、全国大会(11/8 東京web開催)で近畿・中部ブロック代表として発表され、国立青少年教育振興機構奨励賞を受賞されました。

入賞者(京都府知事賞以外は発表順)

京都府知事賞
京都府青少年育成協会会長奨励賞
京都府新聞賞
京都府青少年育成協会会長奨励賞
京都府青少年育成協会会長奨励賞
京都市教育長賞
京都府教育委員会教育長賞
京都市PTA連絡協議会会長賞
京都府青少年育成協会会長奨励賞
京都府公立中学校長会会長賞
京都府青少年育成協会会長奨励賞
京都府PTA協議会会長賞
KBS京都賞
京都市町村教育委員会連合会会長賞
京都府青少年育成協会会長賞

林 紗花
岸根 遼太
井上 夏希
緒方 結菜
向井 晴菜
藤澤 俊介
鈴木 水晶
村川 和
美山 優乃
村上 七彩
山下 青葉
竹根 一花
荒尾 姫菜
淵田 真央
日下部 佳子
山口 智大

京都光華中学校3年
舞鶴市立城南中学校3年
福知山市立六人部中学校3年
亀岡市立東輝中学校2年
亀岡市立亀岡中学校3年
京都府立洛北高等学校附属中学校2年
与謝野町立加悦中学校3年
京都市立向島秀蓮小中学校9年
宮津市立宮津中学校2年
舞鶴市立若浦中学校3年
向日市立寺戸中学校3年
京都府立福知山高等学校附属中学校3年
向日市立勝山中学校2年
京都府立洛北高等学校附属中学校2年
南丹市立園部中学校3年
亀岡市立東輝中学校2年

スマホ人間
「失敗」の意味
「私のふつう、あなたのふつう」
人間合格?
理解のある世の中に
実践的学習のススメ
「マリオじいちゃん」
つくる責任 つかう責任
両親の愛情から
教育の大切さ
ヘルプマークを知っていますか
幸せを味わって
何気ない日常と笑顔をみんなに
食品ロス削減に向かって
先生と出会い、見つけたこと
ディスレクシア

大会の様様を You Tube でご覧いただけます。



公益社団法人 京都府青少年育成協会 HP
からご覧ください。

URL <http://kyoto-seishonen.or.jp/>



DVD を作成し、府内中学校へ配布しました。



【京都府知事賞受賞作文/全国大会で「国立青少年教育振興機構奨励賞」を受賞】

「スマホ人間」

京都光華中学校 3年
林 紗 花

あなたの瞳に映る私はどんな風に見えていますか。笑っていますか。怒っていますか。それとも泣いていますか。統一された無表情な世界、光も色もない殺風景な景色。私には一つの画面を見つめる顔が、目が、全て同じに見えました。

先日、母に言われました。

「いつまでスマホ触ってるの。早く勉強始めなさい。」

誰しも一度は言われたことがあるセリフ。時間を決めていたはずなのに一度見始めてしまうと、もうやめられなくなる。答えることを少しためらってしまったのは自分でも時間を使いすぎたなという自覚と罪悪感があるからです。言われれば言われるほど、素直になれない私は、ただ動画を見すぎただけと自分に言い聞かせました。その場で何か大きな影響が出るわけでもない出来事が今、目の前にある楽しさにかなうわけがありませんでした。

「ねえ、聞いている。」

最近母が私によく言うこの言葉。私はこの言葉が嫌いです。確かにそう言われると、戸惑いなく「聞いている」とは言えないけれど母だって私の話を聞いてくれないくせに、そう思うようになったのです。いつからでしょう。「だって」「だって」を考えるようになったのは。自分がどんどん変わっていく気がしました。

自分の意見や出来事を簡単に共有できる、私の事を「いいね」と思ってくれる人がいる。日頃のストレスがたった一つの「いいね」でふきとんだ気がしました。わざわざ大変な思いをしなくても人とつながりコミュニケーションがとれるスマホにどんどん時間も心も奪われていきました。便利さと幸福感を味わうためには、それにみあった代償が必要なことに私は気づけなかったのです。

その日は突然やってきました。それは確かある夏の日のこと。久しぶりに家族と出かけた私は休憩がてらカフェに立ち寄りしました。さっきまでの暑さがうそのように、冷たい空気が私達を包みこみました。カフェに流れている少しオシャレな音楽と軽快なリズムを聞き、ホッと一息ついていたその時、

「ねえ、聞いている。」

聞き覚えのある言葉。チラッと横を見ると四人組の若い女の人達が向かい合って座っていました。それぞれみんながスマホに夢中になっているようで問いかけに反応がうすく、問いかけた女性はこれがいつもの光景だと言わんばかりに当たり前のようにスマホを触り始めました。少しの会話はあるものの誰もスマホから目を離そうとしませんでした。その光景はとても違和感があって他人の私でもなぜかさびしい気持ちになりました。こんなに近くににいるのにどうしてこんなに距離が遠いのでしょうか。私が彼女達を見つめているのを発見した母は私に向かって言いました。

「いつもあなたがやってる事と同じね。」

私はその言葉を聞いてハッとしました。私は、今までどんな態度で周りに接していたのだろう、どんな風に周りが見えていたのだろう。自分が今、こっけいだと思っていたこの様子は、普段の自分だったということをなぜ今まで分からなかったのだろう、激しい後悔で胸が苦しくなりました。いつの間にか私はスマホに支配されていた、あんなに母は言ってくれていたのに自分の「鏡」を見なければ気づけなかった。

あの出来事から私は、使うSNSの量を減らしました。始めは通知音が鳴ると見たくなくなったり触りたくなくなったりしましたが、今では自分が本当に見たいものだけを見れるようになりました。その分、時間を有意義に使い、人とのコミュニケーションも増えたのです。

スマホは電話やメール、ゲームなど数え切れないほどの役割を果たしています。だから、一度何かをしようとスマホを開くと別の要件にも手を出してしまいます。人間の持ち物であるスマホに操られていませんか。確かに、面と向かって人と話すよりも画面の向こう側にいる相手とのコミュニケーションの方が緊張せずに、自分の意見をゆっくり考えながら伝えることができます。ですが、少しの「変化」や人間同士の「あたたかさ」は顔を見て話して、初めて伝わるのではないのでしょうか。あなたは知らず知らずのうちに、「スマホ人間」になっていませんか。



～青少年育成市町村民会議の活動報告 & 事業案内～

★詳細は、各団体へお問い合わせください。 -御提出いただきました活動報告等を、一部事務局で編集し掲載しました。-

宇治市青少年健全育成協議会 宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所 6 階 宇治市教育委員会教育支援課家庭地域支援係内 TEL0774-20-8766

●第39回宇治市青少年健全育成推進大会

◆新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、無観客としたうえでライブ配信により開催しました。

(と き)1月30日(日)13:30～16:00

(ところ)宇治市生涯学習センター 第1ホール

(次 第)第1部 式典(感謝状贈呈は氏名紹介のみ)

第2部 実践活動報告 槇島学区青少年健全育成協議会 宮田 正廣 会長

第3部 講演「子どもたちとつくる貧困とひとりぼっちのないまち」

-講師- NPO 法人山科醍醐こどものひろば理事長 村井 琢哉 氏



宮津市青少年問題協議会 宮津市宇柳縄手 345-1 宮津市教育委員会社会教育課内 TEL 0772-45-1642

●家庭教育啓発チラシ「心豊かでたくましい子どもに～上手にネットを利用しよう～」の幼児用と小・中学生を作成して保育所(園)、幼稚園、小・中学校を通じて12月に配付し、保護者へ啓発を図りました。

●毎年5月に新小学1年生の保護者に配布している「宮津市 子どもをはぐくむ7か条」を、今年も改訂を図って配布する予定です。

●乳幼児健診時に、「豊かな言葉をはぐくむ 親子のかかわり」と「自立心と自己有用感をはぐくむ親子のかかわり」を配付し啓発を図ります。



亀岡市青少年育成地域活動協議会 亀岡市安町野々神 8 亀岡市健康福祉部子育て支援課内 TEL 0771-25-5027

●令和3年度亀岡市青少年健全育成街頭啓発(1月10日(月・祝))

●三役会開催(1月20日(木))

●第37回亀岡市青少年健全育成「市民集会」及び
令和3年度「京都府青少年すこやかフォーラム」(2月6日(日))中止
*まん延防止等重点措置及び新型コロナ対策のため。

●亀岡市青少協だより(令和4年春号)発行予定(4月15日(金))



城陽市青少年健全育成市民会議 城陽市寺田東ノ口 16番地 17番地 城陽市役所西庁舎城陽市教育委員会文化・スポーツ推進課内 TEL 0774-56-4059

●親と子のあそびのフェスティバル 第32回城陽市あそびのはくぶつ館を開催
(日程) 2月11日(金・祝) 10時～15時30分 (場所) 文化パルク城陽(プラムホール・市民プラザ)
(内容) 人形劇(とどろけヶ淵のメッケ)→午前の部及び午後の部 約400名/来場者数
あそび体験コーナー(缶つり・豆つまみ皿うつし)→中止

●城陽市青少年健全育成市民会議本部役員会を開催
*12月 7日(火)、1月 6日(木)、19日(水)、2月25日(金)

●城陽市青少年健全育成市民会議相談部会の開催(1月 21日(金))

●4月以降の予定は、今後の本部役員会等で検討

●城陽市青少年健全育成だより「やまびこ」第121号(12月)を発行し、第122号(3月)を発行予定



八幡市青少年育成補導委員会 八幡市八幡園内 75 八幡市教育委員会社会教育課内 TEL 075-983-1111

●たこづくりとたこあげ大会(1月23日(土))、ボウリング大会(2月6日(日)) ★両企画とも、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業中止。

●本会役員会・支部長会は3月中旬に実施予定(12～2月中旬には実施なし)。

●4月以降の事業について 5月…総会 7月…サマーキャンプ 11月…ドッジボール大会 1月…たこづくりとたこあげ大会

京田辺市青少年問題連絡協議会 京田辺市田辺 80 京田辺市教育委員会社会教育・スポーツ推進課内 TEL 0774-64-1394

- 新型コロナウイルス感染拡大抑制のため、数回の役員会のみ実施しました。
- 「子育て講演会」(2月19日)もやむなく中止しました。
- 各地域委員会で、左義長等を実施されたところもあります。
- 第3回役員会(3月14日(月))を実施する予定です。*今後の状況を見ながら、書面協議の可能性もあります。
- ＜主な議題＞今年度の活動のまとめや来年度の体制等の確認。
- 4月以降の事業は、感染状況を見ながら、実施の可否を判断します。
- 「令和3年度版 青少年生活環境ガイド」を、10月に市内保幼小中学校(園)の家庭に配布しました。



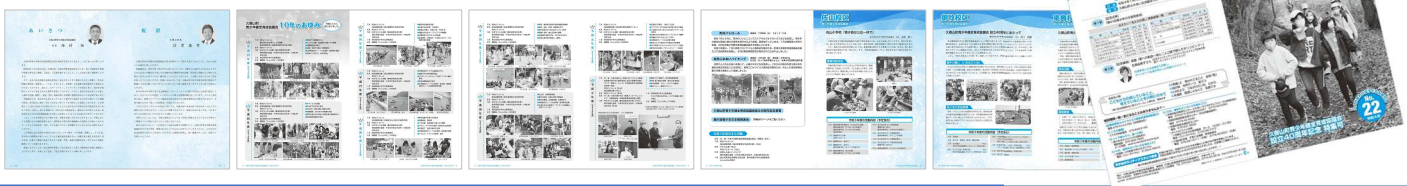
京丹後市青少年健全育成会 京丹後市大宮町大野 226 京丹後市教育委員会生涯学習課内 TEL 0772-69-0630

- 親子ダンス体験 (開催日)12月12日(日) (会場)アグリセンター大宮 (参加者)51名
- 平田オリザ講演会 (開催日)2月19日(土) (会場)アグリセンター大宮 (参加者)106名
＜演題＞「子どもたちの成長に文化芸術の果たす役割について
～コミュニケーション教育による人材育成と地域振興の可能性について～」
- 広報誌「京丹後市青少年健全育成会たより第8号」を発行予定(3月25日(金))



久御山町青少年健全育成協議会 久世郡久御山町島田ミスノ 38 番地 久御山町教育委員会社会教育課内 TEL 075-631-9980

- 久御山町青少年健全育成協議会「青少年の主張発表会」
(日時)1月15日(土)9時30分～ (会場)久御山町ふれあい交流館ゆうホール 2階交流ホール
■設立40周年記念式典・記念講演はコロナウイルス感染拡大防止の観点から中止、規模を縮小して主張発表会のみ実施
- 久御山町青少年健全育成協議会設立40周年記念誌「No.22 らしんばん」(1月号発刊)
- 第41回久御山町「青少年の主張」-発表のまとめ-(3月発刊)



井手町青少年を育てる会 綴喜郡井手町大字井手小字二本松 3-1 井手町教育委員会社会教育課内 TEL 0774-82-5700

- 本年度の主要事業はすべて中止又は代替事業での実施となりました。
- 総会をはじめ理事・役員等の会議は、書面報告・決議となりました。
- 年度末は役員改選時期(2年任期)と新年度体制で総会に向けて、事務局並びに各支部の動きもかなり厳しい状況が予想されます。

宇治田原町青少年対策協議会 綴喜郡宇治田原町立川坂口18番地の1 宇治田原町教育委員会 社会教育課内 TEL 0774-88-6613

- 綴喜青少年の主張大会記録集に掲載する各小中学校1名の選考を行い、校正を経て記録集を完成しました。綴喜地区青少年問題連絡協議会より、各代表者に記念品と合わせて記録集が配付されました。中学2年生の作文は、第44回「少年の主張京都府大会」の作文に推薦を予定しています。
- 毎月第3木曜日の朝、各小中学校等で、学校やPTA、社会教育委員会等と共催で「あいさつ・声かけ運動」を行い、小中学生の登校時の安全を見守っています。2月は、「まん延防止等重点措置」発令により、中止としました。
- 令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止等で書面審議になり実施できませんでしたが、6月に町青少年対策協議会の総会を予定しています。総会で審議・議決された後、パトロールや啓発チラシ配付、主張大会等を実施します。



笠置町青少年育成委員会 相楽郡笠置町笠置浜 56 相楽東部広域連合教育委員会 笠置分室内 TEL 0743-95-2726

- ＜主な活動など＞
- 冬の創作活動(2月4日(金))
- 相楽少年の主張大会(2月20日(日))一中止
- 笠置町青少年育成委員会 総会(5月)
- 令和4年度事業等は、総会(5月)にて決定。



精華町青少年健全育成協議会 相楽郡精華町南稲八妻北尻 70 精華町教育委員会生涯学習課内 TEL 0774-95-1907

- 1月～ 町内各地域で啓発資材(青少年健全育成標語を記載した自転車シート)による啓発活動。
- 4月 新小学1年生に防犯ブザーを配布(予定)。
- ★来年度の事業については、6月開催予定の総会で事業予定が決定。
- 青少年健全育成標語を記載した自転車シートの作成・配布。

自転車シート



南山城村青少年育成協議会 相楽郡南山城村大字北大河原小字久保 8 相楽東部広域連合教育委員会 南山城村分室内 TEL 0743-93-0580

- 12月23日(木) 年末村内本部パトロール(年末の青少年の非行防止等の啓発活動)
午後3時～午後5時 村内2コース(2台)+警察車両2台
参加者:育成協議会役員、木津署員2名(高山・大河原駐在)、木津防犯推進員、村役場職員、教育委員会担当者 総勢15名
- 育成協議会だより(全戸配布・4月当初発行予定)現在作成中
11月開催の第29回「南山城村青少年の主張大会」の各発表掲載及び育成協議会の年間活動報告



京丹波町青少年育成協会 船井郡京丹波町本庄ウエ 16 番地 京丹波町和知支所 京丹波町教育委員会社会教育課内 TEL 0771-84-0028

- クリスマス映画会の開催
～子どもたちの豊かな感受性を育むとともに、家族とのふれあいの場づくりとして～
【日時】12月18日(土)午後2時から同4時まで
【場所】山村開発センターみずほ
※ 午前・午後の2回上映を予定しておりましたが、午前中は降雪のため、上映を中止しました。



～青少年(育成)団体の活動報告 & 事業案内～

★詳細は、各団体へお問い合わせください。

-御提出いただきました報告等を、一部事務局で編集し掲載しました。-(掲載順不同)

京都市 PTA 連絡協議会 京都市中京区聚楽廻松下町 9-2 京都市生涯学習総合センター内 TEL 075-801-4796 メール Kyoto-pta@edu.city.kyoto.jp

- オンライン「人権学習会」※外部講師による講演の様子を収録(11/27)し、YouTubeにより限定公開で配信(12/4)しました。
(演題)「ワクチンと人権～今こそ正しく理解しよう、子宮頸がんワクチン～」
(講師) 亀井 沙織 氏(足立病院 産婦人科医)
(収録参加者) 令和3年度市P連理事
- 「第24回京都市PTAフェスティバル」(ハイブリッド形式で開催)
①PTA写真展 12/11(土)～12(日) イオンモール京都 Sakura 館 3階 10:00～21:00
②動画発表(活動紹介・学校園紹介・バンド演奏など) 配信期間 12/11(土)～1/15(土)
③ライブ配信(YouTube Live) 12/11(土)13:00～16:00 見逃し配信 1/15(土)まで

京都小さな生命を守る母親の会 京都市伏見区京町指物町 562 卵野様方 TEL075-611-0902 URL <http://embryo-kyoto.news.coocan.jp/>

- 第30回いのちの講演会是对面とオンラインの講演会を企画中です。
【独り言】コロナがどのように変わっていくのでしょうか。不安の中での活動ですが、妊娠SOS ほんとラインでは、今年に入ってお二人の相談をうけまして、支援が決まりました。皆様の円ブリオ基金のご協力のお陰です。有難うございます。

京都府レクリエーション協会 京都市南区東九条下殿田町 70 京都府スポーツセンター内 TEL & FAX 075-634-7584 メール info@kyoto-rec.net URL <http://www.kyoto-rec.net/>

- 令和3年12月11日に京都医健専門学校にて「健康体操教室」の第3弾を行いました。
長引く自粛生活の中、ストレスや運動不足といった健康2次被害を防ぐため、楽しいレクリエーションと簡単なリズム運動、大きな筋肉をしっかりと鍛える運動等を体験していただきました。
- 令和3年度レクリエーション・インストラクター養成講習会が終了しました。
レクリエーションの支援者となるレクリエーション・インストラクターの養成講習会全7回が終了しました。最後は、プログラムの立案・演習を行い、現場での実践力を身に付けていただきました。
- 府レクだより新春号」を1月に発行しました。



京都府更生保護女性連盟 京都市上京区烏丸通今出川上ル岡松町 255 京都保護観察所内 TEL 075-441-5141

■令和3年度 京都府更生保護女性連盟公開シンポジウムを開催しました。★令和4年度も開催予定です。

困難の中にいる若者をどうささえるか～今、私たちに何ができるか～

(日時)1月22日(土)13:00～16:00 (会場) 龍谷大学響都ホール校友会館
(講演)「非行・犯罪の中の女性達一生きづらさの連鎖をくいとめるためにはー」
-講師- 精神科医 定本ゆきこ氏

＜パネルディスカッション＞ 「若者の生きづらさを支える」

(パネリスト) 市川 真由美氏(交野女子学院 院長) 迫間 勝樹氏(京都府家庭総合支援センター副所長)
石田 陽子氏(更生保護施設 西本願寺白光荘 施設長)

(コーディネーター) 志藤 修史氏(大谷大学社会学部教授)

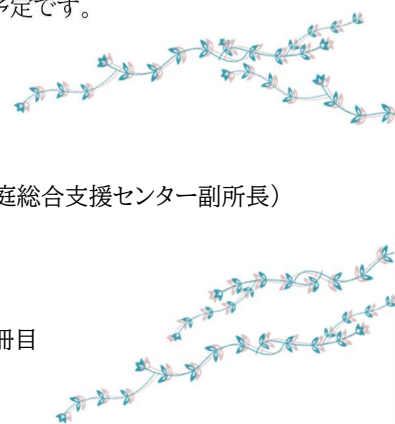
■「京更女だより」年1回発行 第41号 令和4年3月31日発行予定

■「京更女じかん」第11号 令和4年6月発行予定

■京都府更生保護女性連盟公開シンポジウム冊子 令和4年7月初夏号発行予定 本年度で5冊目

■リーフレット 京都府更生保護女性連盟 (A4 三つ折り)

すべての人が人として尊重され、誰もが心豊かに生きられる社会を目指して



京都府連合婦人会 京都市南区新町通九条下ル 京都府男女共同参画センター内 TEL 075-692-3433

■「京都子育て環境日本一推進会議」の一団体として参画しています。

各市町婦人会がそれぞれの地域で特徴ある取り組みをしています。

- ・1月2月の各1回、3月9日(水)の活動交流フォーラム向けの会議を行いました。
- ・子育て支援について、様々な活動の中での取組で行きます。

■与謝野町婦人会■

- ・卒業式に向かったの準備会議(2月)を行いました。
- ・子どもたちに丹後ちりめんを知ってもらうために、小学生の卒業式に婦人会員が着付けをして、卒業の節目を祝っています。

■京丹波町女性の会■

- ・夏休みに「環境出前講座」を実施し、高校生が講演のスタッフとして参加し、小学生にも参加を呼びかけます。また、次年度も環境問題の内容を変えて、取り組む予定です。
- ・小学生登下校の見守りをしています。



京都府からのお知らせ①

～京都府の非行少年 ・ひきこもり対策について～

【少年非行】

子どもの服装、持ち物や行動の変化に気づきましょう。未然防止がとても大事です。

京都府では、家庭支援総合センター内にユース・アシスト(立ち直り支援チーム)を設置し、幅広い関係機関と連携して非行等の問題を抱える少年の立ち直り支援を行います。

概ね中学生から成人するまでの少年及び保護者を対象に、少年一人ひとりに適した支援プログラムを作成し、様々な体験活動等を通じて立ち直りを支援します。★ご利用については、学校や京都府総合教育センター、各児童相談所など関係機関を通じて御相談ください。

【ひきこもり】

ひきこもりの課題は、本人や家族が早い段階から適切な支援に繋がることが大切です。

京都府では、ひきこもり傾向にある児童生徒の支援のため「チーム絆」早期支援特別班を設置し、学校や民間支援団体等と連携しながら、本人や家族が早期に適切な支援を受けることができるよう取り組んでいます。

秘密は厳守されますので、安心してお近くの相談窓口にご相談ください。ご相談は無料です。

＜連絡先＞ 京都府家庭支援課

「チーム絆」早期支援特別班

TEL 075-531-5255

FAX 075-531-9610

〒605-0862 京都市東山区清水四丁目185番地1

京都府家庭支援総合センター内

□月～金 9:00～16:00

北部サテライト「チーム絆」早期支援特別班

TEL 0773-22-8728

FAX 0773-22-8728

〒620-0055 福知山市篠尾新町一丁目91番地

京都府福知山総合庁舎内

□月～金 9:00～16:00

「チーム絆」早期支援特別班



北部サテライト「チーム絆」早期支援特別班



京都府からのお知らせ②

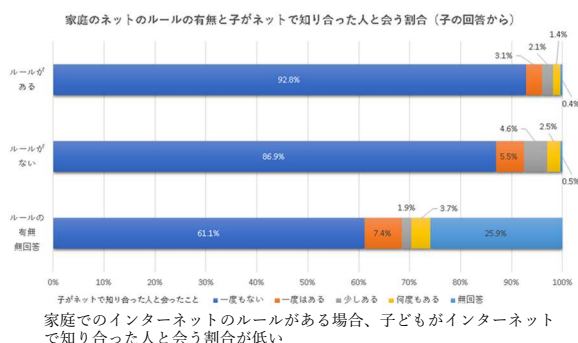
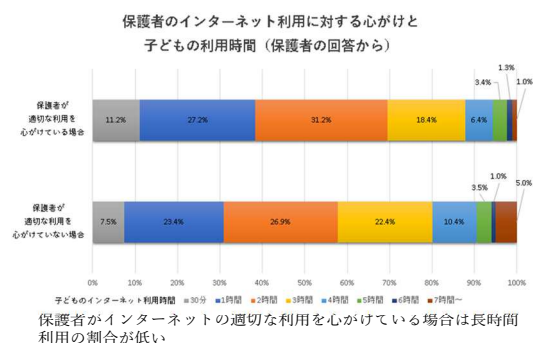
- 青少年のインターネット利用状況に関するアンケート調査結果
- 啓発動画「インターネットのトラブルについてみんなで勉強していこう！！」

— 青少年のインターネット利用状況に関するアンケート調査結果 —

京都府は、普段、青少年がインターネットを何にどのくらい使っているのか、保護者は家庭でどのように関わっているのかを調べるために、インターネットの利用状況に関するアンケート調査を行いました。

令和3年5月上旬から6月下旬にかけて、府内の中学生、高校生とその保護者を対象にアンケートを行ったところ、合計9,565件（生徒の回答：5,883件、保護者の回答：3,682件）の回答をいただきました。

アンケートを分析したところ、保護者のインターネットの使い方や家庭でのインターネットのルールの有無などが、使用時間やインターネットで知り合った人と会うことなどの、子どもの行動に影響が及ぶと思われる結果となりました。



この他、子どものインターネット利用状況を把握していない保護者の割合は4割、フィルタリング等の保護機能を理解していない保護者の割合は4割、子どもがトラブルにあった場合の相談相手は5割が保護者などが分かりました。

保護者の方は、子どもが日常使うアプリケーションの特徴や、子どもの使用状況、インターネットを使った子どもを狙う犯罪の手口などに関心を持っており、子どもが相談してきた場合にしっかり対応できるよう、情報を集めておくことが望ましいと思います。

アンケートの結果は京都府ホームページに掲載していますので、下記 URL または QR コードから御覧ください。

<http://www.pref.kyoto.jp/seisho/news/2021netenquete.html>



— 啓発動画 — (ご案内)

「インターネットのトラブルについてみんなで勉強していこう！！」

インターネットがどんどん生活に浸透し、今や小学校に上がる前の子どももインターネットを使う時代になりました。

便利になった反面、判断能力が十分に備わっていない子どもを狙った犯罪やトラブルがあります。

京都府は、「グルーミング」という犯罪手口と、成年年齢の引き下げに伴う若年者が巻き込まれやすい消費者トラブルに注意してもらうために啓発動画を制作しました。

動画は、

- 府内の中学生、高校生のインターネット利用状況について
- SNSを使った犯罪手口「グルーミング」の紹介と注意喚起
- 成年年齢の引き下げに伴う気をつけてほしい消費者トラブルについて
- ★ 2人の登場人物の会話を通じて注意を呼びかけます。

中学生、高校生の皆さんだけでなく、保護者の方もご覧いただき、お子さんが犯罪やトラブルに巻き込まれないよう見守っていただきたいと思います。

動画のデータは京都府のホームページに掲載していますので、下記 URL または QR コードからアクセスしてください。



<https://www.pref.kyoto.jp/seisho/news/nettrouble.html>



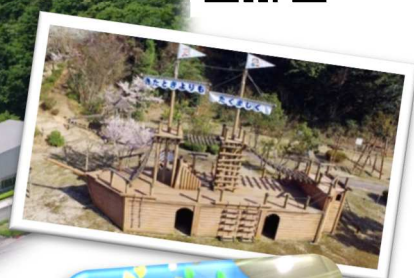
京都府健康福祉部家庭支援課(075)414-4305

京都府立青少年海洋センター

マリンピア



YouTube で施設見学できます。



＝新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン推進宣言事業所登録施設です。＝

- ★学校関係や青少年団体、一般団体・各種サークル等でご利用いただけます。
- ★家族利用 Day(自主事業)では、ご家族でご利用いただけます。
- ★新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインにより宿泊定員、各研修室収容人数等が変更されている場合がありますのでご確認ください。

●合宿をお考えの方へ

・バドミントンやバスケットボール・レスリング、吹奏楽など、様々な合宿にご利用いただけます。(レスリングマット常備)

・体育館や研修室、講堂、野外炊事場などを使用しての様々な活動や宮津湾でのカッター活動を行うことができます。

●日帰り利用は、

フィールドアスレチック、ボルダリング場、トレーニング場、芝生の広場をご利用いただけます。楽しい時間をお過ごしください。



■マリンピアでは様々な事業を展開しています。

- ・親子カヌー体験
- ・親子カッター体験と野外炊事体験
- ・親子でニュースポーツ体験
- ・マリンピアでクリスマス など



親子で野外炊事体験



マリンピアでクリスマス



親子でカヌー体験



親子でニュースポーツ体験



カッター活動

■問合せ先 京都府立青少年海洋センター(マリンピア)

住所 宮津市字田井 382 電話 0772-22-0501

マリンピア
WEB サイト



青少年育成市町村民会議の訪問(★令和4年度も実施します。)

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言により2年続けて「青少年育成市町村民会議懇談会」が実施できなかったことから、京都府こども・青少年総合対策室とも連携し、取組を実施しました。全市町村民会議の1/3の8団体の役員の皆様方等と懇談させていただき、ご意見を伺うと共に情報交換させていただきました。

■訪問市町村民会議

舞鶴子ども育成支援協会 宇治市青少年健全育成協議会 宮津市青少年問題協議会 亀岡市青少年育成地域活動協議会
向日市青少年健全育成連絡協議会 京田辺市青少年問題連絡協議会 木津川市青少年育成委員会 和束町青少年育成委員会



令和4年度訪問先

長岡京市青少年健全育成推進協議会
城陽市青少年健全育成市民会議
福知山市青少年問題協議会
京丹後市青少年健全育成会
井手町青少年を育てる会
精華町青少年健全育成協議会
南山城村青少年育成協議会
京丹波町青少年育成協会
与謝野町青少年育成会

・・・ information ・・・

第44回「少年の主張京都府大会」

(主催／(公社)京都府青少年育成協会・京都府PTA協議会・京都市PTA連絡協議会・(独)国立青少年教育振興機構)

◇開催日 令和4年9月23日(金・祝)

◇会場 本願寺間法会館「多目的ホール」

「少年の主張京都府大会」で主張発表する作文を募集します。

★作文の応募対象は、京都府内の中学生及び特別支援学校中等部に在籍している生徒です。

★作文の応募締切は、令和4年8月1日(月)(必着)です。

■詳細は、(公社)京都府青少年育成協会 HP をご覧ください。➡



令和4年度家族ふれあい大賞第26回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」

～「明るい家庭づくり」運動の普及啓発事業～(主催／京都府 京都府教育委員会 (公社)京都府青少年育成協会)

小学生の目から見た、親子や家庭内におけるほほえましい雰囲気などを表現した絵画作品を募集します。

♡絵画作品の応募対象は、京都府内の小学生及び特別支援学校小学部に在籍している児童です。

♡絵画作品の応募締切は、令和4年9月12日(月)(消印有効)です。

●入賞作品等の巡回展示は、青少年育成市町村民会議等と連携して開催します。

●入賞作品を活用した「明るい家庭づくり運動」啓発カレンダーを作成します。

■詳細は、(公社)京都府青少年育成協会 HP をご覧ください。➡



公益社団法人 京都府青少年育成協会は、

昭和42年に当時の府政の基本的な方針に沿って、京都府青少年育成協会の前身、「青少年育成京都府民会議」を結成し、青少年育成府民運動を進めることとなりました。(平成25年4月1日付で、公益社団法人に移行)

平成29年9月、協会創立50周年を記念して制定しました、青少年健全育成府民運動スローガン「気づいてる? あなたのまわりのあたたかさ」のもと、「明るい家庭と地域の輪が育てる心豊かな青少年」を合言葉に青少年をあたかく見守り、その健やかな成長を支援する健全な地域社会づくりを推進するため、官民一体となった青少年健全育成府民運動の活動を展開しています。

また、京都府立青少年海洋センター及び宮津市B&G海洋センターの各施設について、管理・運営の指定を受けています。

正会員・賛助会員の募集 (入会の御案内) 青少年の健全育成に、是非とも、あなたのお力をお寄せください。

≪正会員≫ 青少年活動を支援し、推進していただける団体・個人の方 (総会への参加を通じて、事業計画の決定に参画していただけます。)

■年会費 (団体) 年額 3,000 円 (個人) 年額 2,000 円

≪賛助会員≫ 青少年育成活動に感心があり、資金面で支援していただける団体・企業・個人の方

■年会費 (団体・企業・個人) 年額 2,000 円 1 口以上

【入会方法】 (公社)京都府青少年育成協会まで御連絡ください。

★賛助会費は税制面での優遇措置の対象になります

TEL075-417-0602 FAX075-417-0603 e-mail kpyda@cello.ocn.ne.jp

【会員の特典】 ■協会広報誌「わかもの京都」の送付

■「少年の主張京都府大会」「家族ふれあい大賞・明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」の作品集、その他啓発資料等の送付

■「京都府青少年すこやかフォーラム」の開催案内をはじめ、青少年に関する情報の提供(随時)